

2009年4月23日

ご参考

スバル フォレスターとエクシーガがともに「自動車アセスメント優秀車 08/09」を受賞

このたび、国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構（NASVA*）が実施した、自動車の安全性能を比較評価する2008年度自動車アセスメント（JNCAP**）において、スバル フォレスターとエクシーガ2車種が、ともに“安全性の優れた自動車”であると高く評価され、「自動車アセスメント優秀車 08/09」を受賞しました。

スバルにとって「優秀車」の受賞は、昨年のインプレッサのグランプリの受賞に続いての表彰となります。

*National Agency Automotive Safety & Victims Aid

**Japan New Car Assessment Program

JNCAPは、「自動車メーカーに対し、より一層安全な自動車の開発を促すとともに、自動車の安全性についてユーザーの関心を一層高め、安全な自動車の普及を促進する」ため、年度ごとに試験対象車種を選定し、衝突安全性能試験（運転席・助手席）や歩行者頭部保護性能試験、ブレーキ性能試験において比較評価を実施しています。この内、衝突安全性能試験で運転席・助手席ともに星6つ、歩行者頭部保護性能試験でレベル5の最高評価を得たクルマに対しては、「優秀車」の称が与えられます。

フォレスターとエクシーガはともに最高評価を獲得し、「自動車アセスメント優秀車 08/09」として、本日、東京大手町において表彰されました。

<フォレスターの評価>

衝突安全性能総合評価 : 運転席
助手席
歩行者頭部保護性能評価 : レベル5

<エクシーガの評価>

衝突安全性能総合評価 : 運転席
助手席
歩行者頭部保護性能評価 : レベル5



エクシーガ衝突試験時

